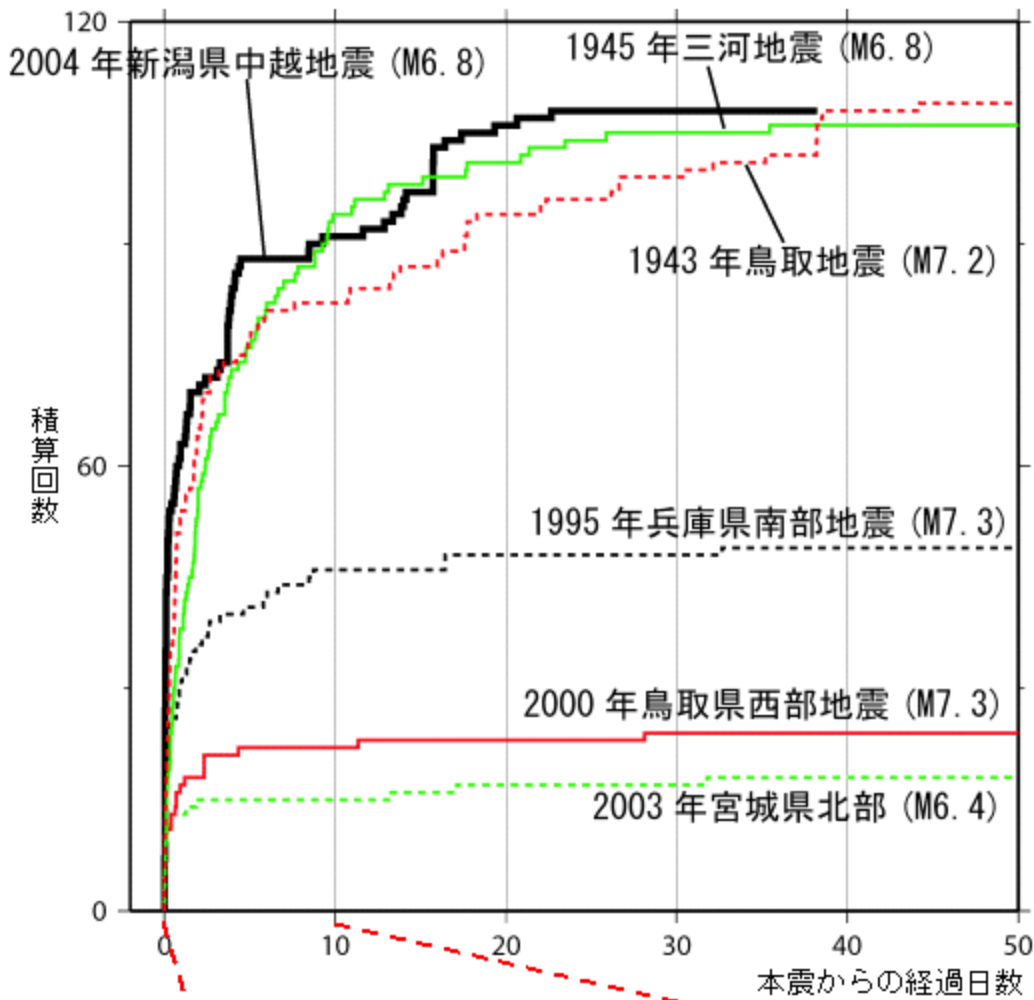


余震活動の回数比較

地震回数積算図 (M \geq 4.0、～2004年11月30日)



平成16年(2004年)新潟県中越地震の余震活動は、1995年兵庫県南部地震(M7.3)や2000年鳥取県西部地震(M7.3)の余震活動に比して活発で、1943年鳥取地震(M7.2)、1945年三河地震(M6.8)のそれらに匹敵するものであった。

このような活発な余震活動は前頁のような複雑な断層面の形成と密接に関連していると考えられる。なお、京大・九大の解析では、10月23日18時11分のM6.0に伴う断層面の形成も確認されている。

